

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市東大戸446-1

協議会名 大井まちづくり協議会

協議会長名 会長 守屋 博正

まちづくり計画策定状況： ○ 策定済み ● 未策定

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 343,800 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	大井草刈り支援事業		74,000
2	花いっぱい運動支援事業		157,800
3	大井地区鳥獣害対策事業		112,000
			0
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	1
活動名	大井草刈り支援事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	増加傾向にある耕作放棄地及び遊休農地を地域住民有志により農地を再生し、地域における様々な問題の発生に対応する。
【効果】	荒廃した農地をそのままでは、利用困難、病虫害の繁殖、鳥獣害の拡大、廃棄物の不法投棄等の対応で来る。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

大井南地区を除く大井地区の農用地及び農道周辺

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 50 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 40 人（イ）
 ○団 体： (団体名) 大井草刈り支援隊 , (団体名) _____
 (団体名) _____ , (団体名) _____

5 実施内容

農地を自力で草刈り等のできない所有者の要望により、除草作業を行う。

6 予算額

154,000 円（うち交付金分 74,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	1
活動名	大井草刈り支援事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	74,000	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	80,000	
土地所有者負担金	80,000	
計	154,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	75,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	54,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	25,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	154,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
草刈り隊員日当	75,000	1,000円/時間×5人×15回
計	75,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
草刈り隊員飲料費	11,250	隊員用お茶代150円×5人×15回
草刈り隊員保険料	15,000	200円/人×5人×15回
草刈り用燃料費	6,800	170円×20リットル×2回
草刈り用刈り払い刃	20,000	2,000円×10枚×1回

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	54,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
歩行用ハンマーナイフ	10,000	2,000円/回×5回
ラジコン式草刈り機	15,000	3,000円/回×5回
計	25,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい運動支援事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地区内の花壇を花いっぱいにして、地域に潤いを与える。 ドライバーに潤いを与え安全運転に寄与している。 耕作放棄地の解消につながる。
【効果】	花いっぱい運動として、花の苗・種や肥料を購入して植栽し、地域に潤いを与える。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

大井南を除く大井地区内の花壇及び耕作放棄地（大井地区内住民所有）にひまわり・コスモスの植栽

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 100 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）

○団 体： （団体名） 大井女性会 ， （団体名） 大井公民館

（団体名） 四つ葉町内会 ， （団体名） おおど農事組合法人

5 実施内容

大井南を除く大井地区内の花壇に大井女性会・大井公民館（東大戸）・四つ葉町内会の方々により、春・秋季年2回に花の苗を植生し管理する。

また、地区内の耕作放棄地（地元住民所有）にひまわり・コスモスを地区内の農業法人の方々と播種し管理する。

6 予算額

171,000 円（うち交付金分 157,800 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	2
活動名	花いっぱい運動支援事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	157,800	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	13,200	
参加者負担金	13,200	大井公民館（60円×200本×2回×消費税の2分の1）
計	171,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	171,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	171,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
花の苗代	145,200	1100本×60円/本×消費税×2回 (春・秋季)
肥料代	1,000	100円/袋×5袋×2回
ひまわりの種代	5,500	オレンジ45・1000粒
コスモスの種代	18,500	センセーション混合・1リットル

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	171,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	3
活動名	大井地区鳥獣害対策事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	ここ数年前から鳥獣害（特にイノシシ）の被害が増加し、水稻及びイモ類等の食害がみられるまた、ため池の堤防や道路のり面、田畑の畦畔を掘り起こし、農作物の被害にとどまっていない状況であるため、鳥獣害（特にイノシシ）捕獲するため、駆除グループを立ち上げる。
【効果】	駆除グループを立ち上げることによって地域住民に対する被害対策の啓発につながる。（追い払いや誘因物の除去や防護柵の重要性等）

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 （計画期間 3 年中 1 年目）

3 実施場所

大井東大戸地区内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 15 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 5 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 10 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 東大戸住民駆除グループ ， （団体名） 笠岡市大井土地改良区
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

鳥獣被害(特にイノシシ)にあった集落住民自らが、被害防止を目的した組織を設立し、保護行為や侵入防止対策を行う。

6 予算額

112,000 円（うち交付金分 112,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大井まちづくり協議会

活動No	3
活動名	大井地区鳥獣害対策事業

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	112,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	112,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	9,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	73,000	〃
役務費	30,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	112,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
見回り等の人件費	9,000	300円/時間×30回 (狩猟期間11月15日から翌年2月15日の内30日)
計	9,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
笠岡市役所使用箱わな	29,177	29,177円/1台あたり×1台 (自作品)
止め刺し作業用		
止め刺し器 (箱わな用)	30,800	30,800円/1セット (税込み)
止め刺し用ナイフ	7,150	
飲料費	5,000	作業用お茶代100円×5人×10回

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	73,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
共済保険	10,000	5,000円×2人 (今年度新規免許取得者2名)
一般3号税率		
狩猟者登録	3,600	1,800円/人×2名 (今年度新規免許取得者)
狩猟税	16,400	8,200円/人×2名 (今年度新規免許取得者)
計	30,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。